

令和 7 年度 西東京市立学校 学校経営計画

学校名	西東京市立中原小学校	校長名	佐々木 敏幸
-----	------------	-----	--------

教育理念及び教育目標

互いの人格を尊重し、自主・自立の精神と豊かな人間性を培い、知・徳・体の調和をとりながら生涯にわたって自己実現を目指す自立した児童の育成を図る。

- ◎よく考える子 「問題発見・解決能力」（重点目標）
- 思いやりのある子 「自他理解力・人格形成力」
- じょうぶな子 「生涯体育・健康保持」
- 進んで実行する子 「実践力」
- よく働く子 「社会貢献力」

学校の特徴

みんなが集まるコミュニティスクール「938名の大迫力」

- 一人一人の思いを大切に、互いに認め合い学び合う学校
- 交流・共同学習を推進する学校
- 個に応じて「分かった」「できた」を実感できる学校
- 挨拶運動や交流・体育活動を盛んにし、心も体も豊かに育てる学校
- 育成会・父親の会・運協など、地域の支援にあふれる学校

目指す学校像

（学校像、児童・生徒像、教師像）

【目指す学校像】

- 子どもたちが安心して伸び伸びと自分の力を発揮できる学校
- かわりを大切に「確かな学力」「豊かな心」「たくましい体」をはぐくむ学校
- 一人一人を大切にし、個々の課題克服と夢を支援する学校（特別支援教育の充実）
- 保護者・地域と手を取り合い、安全安心な環境を創り出す学校

【目指す児童像】

- 「なりたい自分」の実現に向け、主体的に学び、元気に遊び、夢をもつ児童
- 学校や地域のよさに気付き、感謝と誇りをもってともに歩む児童

【目指す教師像】 チーム中原

- 教職員も安心して伸び伸びと自分の力を発揮できる学校
- 魅力ある授業・夢中になれる授業を創る教師
- 常に子どもの心に寄り添い、子どものよさや危機に気付く眼をもち、ほめて伸ばし、みんなで守る、温かい教師
- 学校経営計画を理解し、実現に向けて PDCA サイクルを活性化させ、チャレンジし続ける教師

学校経営の目標

- 1 中期経営目標（中間的課題）
 - 【確かな学力の育成】
 - 基礎基本の徹底、学びに向かう力、課題解決力の育成
 - 【豊かな心の育成】
 - 自尊感情と人権尊重の精神の涵養と定着 *いじめを許さない
 - 【健康と体力の育成】
 - 自分の健康や体力に対する関心と運動意欲・体力の向上
 - 【地域に開く学校・学校力の強化】
 - 地域の施設や人材を活用した教育活動の一層の充実と活性化
- 2 短期経営目標（1に基づく本年度の重点目標）
 - 【確かな学力の育成】
 - 主体的・対話的で深い学びに向けた授業の実現
 - 学力の把握と実効可能な授業改善プランの作成及び実施
 - タブレット端末の活用による個別最適化された学びの実現
 - 家庭学習習慣の確立
 - 【豊かな心の育成】
 - 心に響く「特別の教科 道徳」の授業の展開
 - 挨拶の習慣化と規範意識の育成
 - 通常の学級とつくし学級との交流や共同学習の推進
 - 【健康と体力の育成】（校内研究）
 - 夢中になれる体育・体育的活動の充実により、日常的な運動習慣と体力の育成
 - 体力調査の分析と課題への具体的な手立ての実践
 - 【地域に開く学校・学校力の強化】
 - 地域、保護者と連携及び地域資源を活用した教育活動の充実
 - 情報発信、組織の活性化、教職員の業務改善、働き方改革

具体的方策（短期経営目標を達成するための学校の具体的な取組）

- 【確かな学力の育成】
 - ① 『個別最適化された学び』と『協働的な学び』の一体的な充実
 - ② 魅力ある授業、夢中になれる授業の実現に向けた相互授業参観・OJT研修
 - ③ 「中原小学習スタンダード」を活用した望ましい学習規律と学習環境の徹底
 - ④ 朝学習（算数）、東京ベーシックドリルなどを活用した基礎基本の定着
 - ⑤ 読書習慣を育む読書活動、保護者・ボランティアによる読み聞かせ
 - ⑥ 学校統一した家庭学習習慣の確立
- 【豊かな心の育成】
 - ① 人権尊重を基盤とした「西東京あったか先生」
 - ② いじめ防止授業及び定期的な「いじめ対策委員会」の実施
 - ③ 通常学級とつくし学級との37の交流活動
 - ④ 規範意識を高める取組「中原小生活スタンダード」の徹底
 - ⑤ 毎週の心に響く「特別の教科 道徳」の授業実現のための授業研究
 - ⑥ 縦割り活動を通じた互いを尊重し合う心の育成
- 【健康と体力の育成】
 - ① 「できた」を実感でき、夢中になれる体育授業の工夫（運動量の確保）
 - ② なわとび、マラソンなど体育的活動の充実
 - ③ 食への意識や興味・関心を高める食育授業の実施
- 【地域に開く学校・学校力の強化】

おやじ

 - ① 運協・育成会・幼保・児童センター・PTA・父親の会との連携
 - ② 各種防災訓練（避難所運営・災害体験等）実施による地域防災意識の啓発
 - ③ 子ども・保護者・地域の評価、短いスパンでのPDCAサイクルの活性化
 - ④ 学校ホームページの定期的な更新や各種通信などを通じた情報発信の充実
 - ⑤ 職員の報告・連絡・相談の徹底、サービスの厳正
 - ⑥ 「あったか職員室」前向きな意見交換で切磋琢磨し、協同する教職員。ライフスタイルに合わせた働きやすい環境（会議のスリム化）の実施